

常滑市新学校給食共同調理場
維持管理・運営事業

審査講評

令和4年9月

常 滑 市

常滑市新学校給食共同調理場維持管理・運営事業公募型プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）は、常滑市新学校給食共同調理場維持管理・運営事業（以下「本事業」という。）に関して、審査基準書（令和4年5月11日公表）に基づき、総合審査（価格審査及び提案審査）を行い、優先交渉権者を選定したため、選定結果及び審査講評をここに報告する。

令和4年9月30日

常滑市新学校給食共同調理場維持管理・運営事業
公募型プロポーザル審査委員会
委員長 奥野 信宏

第1 審査委員会の構成

審査委員会は、次の5名により構成されている。（敬称略）

区分	氏名	役職
委員長	奥野 信宏	公益財団法人名古屋都市まちづくり公社 名古屋都市センター長
委員	上原 正子	愛知みずほ短期大学 客員教授
委員	新帯 佳代子	常滑市立鬼崎南小学校 栄養教諭
委員	庄子 健	常滑市総務部長
委員	西田 さなえ	常滑市教育委員会教育部 学校給食共同調理場 副主幹（栄養士）

第2 審査委員会の審査経緯

- ・令和4年4月22日：第1回審査委員会
実施要項・要求水準書・審査基準書について
- ・令和4年7月26日：第2回審査委員会
提案書に関する意見交換
- ・令和4年8月8日：第3回審査委員会
提案審査（プレゼンテーション・ヒアリング）
- ・令和4年8月17日：第4回審査委員会
優先交渉権者の選定・提案者の順位決定、審査講評
について

第3 資格審査

参加資格審査書類について、4グループから提出があり、いずれのグループについても参加者が備えるべき参加資格要件を満たしていることを確認した。

第4 総合審査

1 書類不備の確認

4グループそれぞれから提出された総合審査書類が、すべて揃っていることを確認した。

2 価格審査 (30 点)

4 グループそれぞれの提案価格が、すべて提案上限額以内であることを確認した。

価格審査は、以下の「表 1 価格審査点の算出方法」で評価し得点化した。

表 1 価格審査点の算出方法

$$\text{価格審査点} = 30 \text{ 点} - (((\text{提案価格}) - (\text{最低提案価格})) \div 10,000,000) \times 0.2$$

※なお、価格審査点は、小数点第 3 位以下を四捨五入し、小数点第 2 位までを求めた。

3 提案審査 (70 点)

提案審査は、提案者が提出した提案内容に関する審査であり、審査委員会が以下の「表 2 提案審査の採点基準」に基づき、審査基準書「別紙 1 審査票」に示す評価項目ごとに A～D の 4 段階で評価したことで得られた採点をもって得点化した。

表 2 提案審査の採点基準

評価	評価内容	得点化
A	特に優れている	配点×1.00
B	優れている	配点×0.75
C	やや優れている (要求水準以上の提案がある)	配点×0.50
D	要求水準を満たしている程度	配点×0.25

※なお、提案審査点は、小数点第 2 位までを求めた。

4 総合審査の結果

総合審査は、審査基準書に基づき、価格審査点が30点、提案審査点が70点の合計100点満点で評価した。

4グループそれぞれの価格審査点と提案審査点との合計点を算出した結果、100点満点中89.25点と、最も得点の高かったメーキュー株式会社を代表企業とする受付番号②グループを優先交渉権者として選定した。また、100点満点中85.27点の株式会社東洋食品を代表企業とする受付番号①グループを次点事業者、70.22点の受付番号④グループを3位事業者、65.06点の受付番号③グループを4位事業者として提案者の順位を決定した。

第5 審査講評

1 各審査項目の講評

	評価項目	講評
(1) 事業計画全体	①取組方針	<ul style="list-style-type: none">・受付番号①グループ、受付番号②グループは、本事業の目的を理解した事業者独自の提案について、特に高く評価した。・受付番号③グループ、受付番号④グループは、本事業の目的を理解した事業者独自の提案について、高く評価した。
	②実施体制	<ul style="list-style-type: none">・受付番号①グループは、優れた業務実施体制の提案、豊富な維持管理業務の実績、豊富な運営業務の実績について、特に高く評価した。・受付番号②グループは、豊富な維持管理業務の実績、豊富な運営業務の実績について、特に高く評価した。・受付番号③グループは、豊富な維持管理業務の実績について、特に高く評価した。・受付番号④グループは、豊富な維持管理業務の実績、豊富な運営業務の実績について、高く評価した。
	③リスク管理	<ul style="list-style-type: none">・受付番号①グループ、受付番号②グループは、リスク分析やリスク分担、リスク発生時の対応策の提案について、特に高く評価した。・受付番号③グループ、受付番号④グループは、リスク分析やリスク分担、リスク発生時の対応策の提案について、高く評価した。

	④地域経済への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・受付番号①グループ、受付番号②グループ、受付番号③グループ、受付番号④グループは、積極的な地元雇用の提案について、特に高く評価した。
	⑤環境への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・受付番号①グループ、受付番号②グループ、受付番号③グループ、受付番号④グループは、省エネルギー・環境へ配慮した具体的な提案について、高く評価した。
	⑥市へのサポート	<ul style="list-style-type: none"> ・受付番号①グループ、受付番号②グループは、より良い新学校給食共同調理場としていくための支援や協力の提案について、高く評価した。 ・受付番号③グループ、受付番号④グループは、より良い新学校給食共同調理場としていくための支援や協力の提案について、評価した。
	(2) 開業準備業務	<ul style="list-style-type: none"> ・受付番号①グループ、受付番号②グループは、確実に給食を提供するための開業準備の提案について、特に高く評価した。 ・受付番号③グループは、確実に給食を提供するための開業準備の提案について、評価した。 ・受付番号④グループは、確実に給食を提供するための開業準備の提案について、高く評価した。
	(3) 維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・受付番号①グループ、受付番号②グループ、受付番号④グループは、安全で効率的な維持管理の提案について、高く評価した。 ・受付番号③グループは、安全で効率的な維持管理の提案について、評価した。
(4) 運営業務	①安全かつおいしい給食の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・受付番号①グループは、衛生管理の提案、食物アレルギー対応策と離乳食提供の提案について、特に高く評価した。 ・受付番号②グループは、衛生管理の提案、トラブル対応策と災害時対応の提案、食物アレルギー対応策と離乳食提供の提案について、特に高く評価した。 ・受付番号③グループは、配送及び回収の提案について高く評価した。 ・受付番号④グループは、衛生管理の提案、食物アレルギー対応策と離乳食提供の提案、配送及び回収の提案について、高く評価した。

	②食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・受付番号①グループ、受付番号②グループは、食育を推進するための提案について、特に高く評価した。 ・受付番号③グループ、受付番号④グループは、食育を推進するための提案について、高く評価した。
	③従業員の育成及び働く意欲の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・受付番号①グループ、受付番号②グループ、受付番号③グループ、受付番号④グループは、従業員の育成とモチベーションを保つ提案について、高く評価した。

2 総評

本事業のプロポーザルに参加した4グループの提案は、いずれも豊富な実績や経験に基づき具体的かつ工夫を凝らした優れた提案で、どのグループも市が要求する水準を上回る優れた内容であった。

今回、本事業のプロポーザルに参加した各グループの皆様へ、多大なる尽力に対して敬意を表するとともに、心から感謝を申し上げる。

審査委員会では、審査基準書に基づいて、各評価項目について厳正かつ公正な審査を行い、メーキュー株式会社を代表企業とする受付番号②グループを優先交渉権者として選定した。

本事業をより良いものとするため、受付番号②グループに対し、審査委員会として次の点について適切な対応を要望する。

- ・本事業をより良いものとするため、整備事業者とも協力し合い、意見交換を十分に行うことができる連携体制を整えるとともに、しっかりと取り組むこと。
- ・特定の責任者に業務が偏らないような業務体制にすること。
- ・衛生管理を適切に行うため、調理員の提案賃金に関わらず、提案があった人員を確保し、しっかりと取り組むこと。
- ・地元雇用の促進を図るため、65歳以上の従業員についても積極的に雇用を検討すること。
- ・環境への配慮に関する提案について、配送車両のEV車の積極的な導入を検討すること。
- ・廃棄物処理を協力企業に依頼する際については、他業者と比較しながら価格調整を行うこと。
- ・市が実施する食育業務やモニタリング等において、積極的に協力すること。
- ・感染症への対応や災害対応など、緊急の事態に直面した場合にも市とともに真摯に対応すること。

また、市と優先交渉権者の事業契約が成立せず、次点として選定された受付番号①グループが事業契約を締結する場合は、以下の事項に留意して事業を実施することを審査委員会として要望する。

- ・市の要望をよく理解し、市と協力して事業に取り組むこと。
- ・本事業をより良いものとするため、整備事業者とも協力し合い、意見交換を十分に行うことができる連携体制を整えるとともに、しっかりと取り組むこと。
- ・作業工程表について、2時間喫食を考慮し、配送計画と整合をとったうえで、実現が可能な調理等の作業工程に見直すこと。
- ・衛生管理を適切に行うため、調理員の提案賃金に関わらず、提案があった人員を確保し、しっかりと取り組むこと。
- ・欠員時にも安全な給食が提供できる応援体制を構築すること。
- ・廃棄物処理方法は事業規模に見合ったものを検討すること。
- ・市が実施する食育業務やモニタリング等において、積極的に協力すること。
- ・感染症への対応や災害対応など、緊急の事態に直面した場合にも市とともに真摯に対応すること。
- ・契約満了後の引継ぎについて、運營業務及び維持管理業務ともに確実に履行できる体制と準備を整えること。